

平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年6月30日

上場会社名 株式会社きよくとう 上場取引所 東
 コード番号 2300 URL http://www.cl-kyokuto.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧平 年廣
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 安武 浩 (TEL) 092-503-0050
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の業績(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	2,400	△1.3	530	11.2	547	10.5	316	5.9
28年2月期第1四半期	2,431	△1.8	476	△0.2	495	△0.8	298	△16.9
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
29年2月期第1四半期	57.13		—					
28年2月期第1四半期	53.93		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第1四半期	5,739	3,933	68.5
28年2月期	4,993	3,645	73.0

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 3,933百万円 28年2月期 3,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	5.50	—	5.50	11.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	5.50	—	5.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,147	3.4	428	20.6	476	19.7	277	15.5	49.98
通期	7,100	3.4	257	84.1	350	52.1	204	269.7	36.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年2月期1Q	5,551,230株	28年2月期	5,551,230株
② 期末自己株式数	29年2月期1Q	9,681株	28年2月期	9,681株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年2月期1Q	5,541,549株	28年2月期1Q	5,541,649株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済の減速に伴う円高・株安による景況感下押しへの影響から、景気はいまだ踊り場から脱せず、個人消費も低迷が続いております。

当クリーニング業界におきましては、消費者の節約志向が依然として根強いことから本格的な需要の回復には至っておりません。

このような状況の中で当社は、お客様の利便性と満足度の向上及び品質と生産性の向上に取り組みました。

営業面においては、販促活動として、春の衣替えシーズンに合わせて大人気キャラクター「妖怪ウォッチ」とのタイアップ企画を実施し、大人も子供も一緒に家族で楽しめるプレゼントキャンペーンを展開しております。

加えて、平成28年3月には、お客様の利便性や満足度の向上を図り、新たにドライブスルー店(福岡県久留米市)をオープンしました。

生産面においては、人体フォーマー(上着立体仕上げ機)を導入し、全工場・プラントに配備しました。これにより、工場の生産効率の向上と、より安定した仕上品質の確保が見込めるようになりました。

投資面においては、平成28年4月1日付で事業の一部譲受けにより大阪府堺市に1工場10店舗を取得しました。

店舗政策は、新規出店として新たに19店舗(うち10店舗は平成28年4月1日付事業の一部譲受けで取得した店舗)を出店しましたが、不採算店の閉鎖や取次店オーナーの高齢化に伴う閉鎖により17店舗を閉鎖し、当第1四半期累計期間末の店舗数は699店舗(前事業年度末に比べて2店舗の増加、前年同四半期累計期間末に比べて38店舗の減少)となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、前述の通り店舗数が前年同四半期累計期間末に比べて38店舗減少したことが影響し、売上高は2,400,632千円と前年同四半期と比べ30,750千円(1.3%)の減収となりました。

利益につきましては、設備投資による費用が増加したものの、工場・プラントにおける生産性改善の継続した取り組みと不採算店の閉鎖により売上原価及び販売費及び一般管理費が縮小した結果、営業利益は530,187千円と前年同四半期と比べ53,197千円(11.2%)の増益、経常利益は547,834千円と前年同四半期と比べ52,158千円(10.5%)の増益、四半期純利益は316,602千円と前年同四半期と比べ17,693千円(5.9%)の増益となりました。

なお、当社の属するホームクリーニング業界は、通常の場合、春の衣替えの時期に重衣料が洗濯物として出されるため春場に最需要期を迎えます。したがって、当社の売上高は、第1四半期に偏る傾向があり、四半期の業績に季節の変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて636,480千円増加し、2,119,381千円となりました。これは、現金及び預金が530,195千円、売掛金が82,342千円増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて109,396千円増加し、3,620,099千円となりました。これは、無形固定資産が75,336千円、有形固定資産が25,389千円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて745,876千円増加し、5,739,481千円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて389,496千円増加し、1,166,861千円となりました。これは、未払法人税等が166,256千円、未払金が109,735千円増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて68,310千円増加し、638,653千円となりました。これは、長期借入金が64,514千円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて457,807千円増加し、1,805,514千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて288,069千円増加し、3,933,966千円となりました。これは、利益剰余金が286,123千円増加したことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の業績予想につきましては、平成28年4月15日に発表した業績予想と同じであり、変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ1,343千円増加しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,276,402	1,806,598
売掛金	59,723	142,065
商品	25,663	25,629
原材料及び貯蔵品	23,317	23,111
前払費用	71,555	88,209
その他	33,685	41,214
貸倒引当金	△7,447	△7,447
流動資産合計	1,482,901	2,119,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	506,855	511,143
土地	1,934,469	1,934,469
その他(純額)	91,628	112,731
有形固定資産合計	2,532,954	2,558,344
無形固定資産		
のれん	43,119	112,303
その他	69,090	75,242
無形固定資産合計	112,209	187,545
投資その他の資産		
差入保証金	547,719	554,139
その他	317,819	320,070
投資その他の資産合計	865,539	874,209
固定資産合計	3,510,702	3,620,099
資産合計	4,993,604	5,739,481
負債の部		
流動負債		
買掛金	28,909	54,383
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	109,944	133,944
未払金	339,866	449,601
未払法人税等	70,620	236,876
賞与引当金	22,318	29,902
資産除去債務	145	936
その他	105,561	161,217
流動負債合計	777,364	1,166,861
固定負債		
長期借入金	103,564	168,078
退職給付引当金	126,370	127,576
役員退職慰労引当金	124,038	109,911
資産除去債務	102,881	103,485
その他	113,488	129,602
固定負債合計	570,342	638,653
負債合計	1,347,707	1,805,514

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成28年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	555,092	555,092
資本剰余金	395,973	395,973
利益剰余金	2,704,445	2,990,569
自己株式	△3,204	△3,204
株主資本合計	3,652,307	3,938,431
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,410	△4,464
評価・換算差額等合計	△6,410	△4,464
純資産合計	3,645,896	3,933,966
負債純資産合計	4,993,604	5,739,481

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	2,431,382	2,400,632
売上原価	605,749	568,996
売上総利益	1,825,633	1,831,635
販売費及び一般管理費	1,348,642	1,301,447
営業利益	476,990	530,187
営業外収益		
受取利息	404	97
受取配当金	150	150
受取家賃	10,380	9,801
その他	8,586	8,657
営業外収益合計	19,522	18,706
営業外費用		
支払利息	740	546
その他	97	513
営業外費用合計	837	1,059
経常利益	495,675	547,834
特別利益		
投資有価証券売却益	10,604	-
特別利益合計	10,604	-
特別損失		
固定資産売却損	245	-
固定資産除却損	567	3,781
和解金	165	-
特別損失合計	977	3,781
税引前四半期純利益	505,302	544,053
法人税等	206,393	227,451
四半期純利益	298,908	316,602

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ホームクリーニング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。